

# 民主文学

## 12月号から新連載スタート

この機会に、『民主文学』をぜひご購読ください。



工藤一紘（くどうかずひろ）  
一九四四年中国山西省に生まれる。秋田大学教育学部卒後秋田和洋女子高校（現令和高校）勤務。一九七二年より日本民主主義文学会と秋田県多喜二祭の事業に参画。秋田の郷土芸能と子規門下・石井露月の顕彰と研究に全力の日々。



工藤一紘さんの魅力の新連載エッセイ！

# 「猿倉人形芝居」の里から 民衆人形劇の伝承のドラマを綴る。

### 筆者の言葉

猿倉人形芝居は修験信仰の鳥海山の麓に生まれ、国の選定を受ける「本海流獅子舞番楽」の古里。同地は「延宝農民一揆」の舞台でも知られ人形芝居の創始者・池田与八の菩提寺・正重寺には一揆の顕彰碑も祀られる。人形劇が秋田に興ったのは明治十年代の後半、時は文明開花の真只中、日本の近代演劇史の中で、歌舞伎から新劇までの空白を埋めた民衆人形劇の一大流派。やがて小五の出会い以来三十数年経て私は木内勇吉一座と再会する。秋田市の私学・秋田和洋女子高校（現令和高校）を舞台に、一九八五年（昭和六十）から生徒と共に木内一座の指導で猿倉人形芝居の伝承活動を開始したドラマが連載エッセイの中心です。



★下の用紙を切り取って、FAXあるいは郵送でお申込ください。雑誌は直接ご自宅にお送りします。

## 購読申込書

申し込み

民主文学購読費 月額988円(送料込み)

月 日

FAX番号 03 (5940) 6339

いずれかに○印をつけてください。

- ( ) 12月号より定期購読する。
- ( ) 「『猿倉人形芝居』の里から」連載中のみ定期購読する。

お名前

ご住所 〒

電話番号